

兵庫県猪名川町 橋梁定期点検結果の概要



令和3年3月
兵庫県猪名川町まちづくり部建設課

1. 点検橋梁の状況

○町が管理する橋梁は平成21年度に主に橋長が15m以上の橋梁点検を行い、平成24年度にその他2m以上の橋梁点検を行いました。その後、平成26年7月に道路法の一部が改正され、5年に1回の頻度で、近接目視により点検を行うことを基本とすることとなったことから、「兵庫県道路橋定期点検要領」（猪名川町版）に基づき、平成27年度から平成29年度の3箇年で近接目視による1巡目の定期点検を行いました。

令和2年度は、町が管理する全ての橋梁160橋に対して「兵庫県道路橋定期点検要領」（猪名川町版）に基づき、近接目視による2巡目の定期点検を行いました。

2. 損傷事例

○点検した橋梁の代表的な損傷事例を下記に掲載します。



床版橋のコンクリートの剥離



PC 橋の主桁のひび割れ



鋼桁の腐食



支承の腐食・損傷

3. 補修状況

○猪名川町の管理する橋梁については、橋梁長寿命化修繕計画の予算計画に合わせて計画的に補修対策を行います。



令和2年度補修完了（きらきら橋）



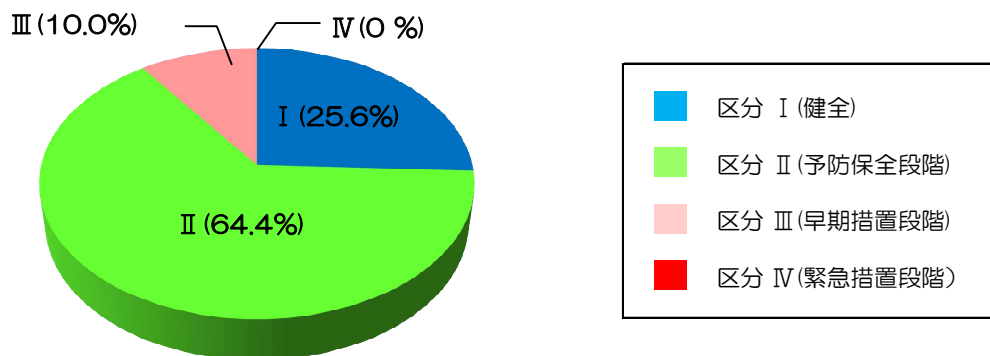
令和2年度補修完了（紫合橋）

4. 点検結果

橋梁の点検結果の状況

○猪名川町が管理する橋梁 160 橋の定期点検を実施した結果の状況は下記のとおりとなりました。

橋梁の点検結果の状況



<点検結果の概要>

- 点検結果については、早期に補修しなければならない橋梁（判定区分Ⅲ）は 10.0%ありますが、橋梁の機能を損なう深刻な損傷や緊急に補修が必要な橋梁（判定区分Ⅳ）はありませんでした。

<損傷の特徴>

- RC 床版橋では、コンクリートの剥離・鉄筋露出。
- PC 橋では、コンクリートの主桁のひび割れ。
- 支承では、鋼材の腐食等。